

## 俳句・川柳等（五・七・五）の紹介

学校では、ことばの教育を充実させるために、五・七・五の短い言葉で、自然、学校・個人の出来事などについて、感じたこと・自分の思いや考えを豊かに表現する取組を行っています（1年生は今後に参加）。年間を通してテーマを決め、作品は教室前の廊下に掲示し優秀作品には表彰を行っています。今回は、2学期中に学級ごとのテーマにより作った作品の一部を紹介します。

### 六年（夢プロジェクト製作・発射）

ロケットと いっしょに夢を 打ち上げる  
(山根)

大空へ 希望や思いが 飛んでいく  
(中野〈結〉)

ロケットに みんなの夢が つまってる  
(前山)

大空に 不安と喜び 打ち放つ  
(沖野)

### 五年（秋）

紅葉がね ひらひらまうよ 秋のちよう  
(呉川)

秋桜を 紅くまとうは 夕日かな  
(有田)

秋かおる 稲をしゅうかく あせびつちや  
(佐久間)

秋がきて 十五夜お月に 兔がはねる  
(山本)

### 四年（秋）

空の下 赤や黄色の 有田城  
(小泉)

紅葉だ ひらひらまうよ 秋もみじ  
(中原)

パラパラと すてきな赤色 ああ秋だ  
(海佐)

この秋の きれいな色の 後の月  
(増田)

### 三年（学習発表会）

ドキドキの 大声出す朝 やってきた  
(四郎田)

みんなでね がんばってるの みせてやる  
(財間)

このげきは みんなで作った 百点だ  
(横田)

たくさんのはくしゅをもらいうれしいな  
(越智)

### 二年（学習発表会）

はっぴよう会 えがおいっぱい かたつむり  
(高杉〈優〉)

ナレーター 大声出して あせかくぞ  
(土井)

ぜんいんで やる気の気持ち はっぴようを  
(中下)

みんなでね せいこうさせるぞ はっぴよう会  
(石川)

